

平成28年度・第55回下中科学研究助成金入選者

氏名	所属機関	研究課題
杉山 剛英	北海道立命館慶祥中学校高等学校	:蒸気圧を実感する実験群の開発と普及
遠藤 金吾	秋田県立秋田高等学校	:突然変異抑制効果を持つ物質の探索
庄司 洋一	山形県立村山産業高等学校	:豪雪地域に適した滑雪の促進機能を有する太陽電池モジュールの研究
坂江 隆志	埼玉県立浦和西高等学校	:皆既日食における分光観測から求まるコロナの温度構造と太陽風速度についての研究
高松 美紀	東京都立国際高等学校	:国際バカロレアの手法による生徒の主体的な思考力の効果的な育成に関する実証的研究
木浪 信之	神奈川県立鎌倉高等学校	:赤目砂鉄を材料とする古代製鉄技術の研究
木村 和史	新潟県立長岡農業高等学校	:新潟県内における食用ギクの嗜好に関する研究
岩寄 利勝	富山県高岡市立志貴野中学校	:理科が身近で、日常生活に役立つと考えることで、生徒が意欲的に取り組む理科授業の工夫 —生物・地学領域等での実践を通して—
渡會 兼也	金沢大学人間社会学域学校教育学類附属高等学校	:電気回路の基礎概念調査と ILDs 教材の開発
渡辺 陽子	福井県立嶺北特別支援学校	:書芸術における古代文字を用いた表現活動の探究 —個からコラボレーションへの展開—
田中 智之	長野県飯田市立和田小学校	:地域に伝わる祭礼や伝承を中心とした『まつり科』のカリキュラムの開発
田畑 孝宏	長野県飯田市立竜東中学校	:長野県における県の天然記念物・絶滅危惧種ブッポウソウの生息・繁殖状況の把握と巣箱架設による保護 —子どもたちや地域の方々と取り組む巣箱かけによるブッポウソウの保護活動をとおして—
安藤 忠展	岐阜県白川町立白川中学校	:タブレット端末用数学教材の開発とアクティブラーニングによる協同学習の在り方
佐賀 達矢	岐阜県立大垣桜高等学校	:シダクロスズメバチの女王の多回交尾における進化メカニズムの解明
菊 雅美	岐阜工業高等専門学校	:岐阜高専 3 DMAP 制作を通じた最新の測量技術を習得するための教材の開発
藤井 数馬	静岡県沼津工業高等専門学校	:英語の絵本を多読指導で活用するためのリーダビリティー調査
榎原 範久	愛知県知多市立旭南中学校	:社会科における学習状況を可視化する思考ツールの開発とその効果に関する実践的研究

太田 聰	滋賀大学教育学部附属中学校	:郷土「滋賀」に関する標本を活用した、新たな探究的理科教材・教具の開発
山川 拓	京都教育大学附属桃山小学校	:小学校外国語科における「情報活用能力」育成を意識した教材の開発と評価方法の研究 —やり取り活動(interaction) 及び発表活動(production)を中心には—
根岩 直希	大阪府立桜塚高等学校	:高等学校における鳥類の発生過程を観察するための酢卵の教材化
瀧本 家康	神戸大学附属中等教育学校	:六甲山地縁辺における冷気流のにじみ出し現象の実態調査
早川 純平	奈良県立桜井高等学校	:“カーボンナノチューブ墨”の研究
加賀 理夫	島根県立松江南高等学校	:宍道湖ヘドロ電池 電圧回復の原因の究明
中倉 智美	岡山大学教育学部附属中学校	:視点をもつことの大切さを認識し、自然観察を通して主体的な探求を行う生徒の育成
田中 福人	岡山県ノートルダム清心学園 清心女子高等学校	:アクアポリン遺伝子から探るデンジソウの水上葉形成メカニズム
前澤 孝信	岡山県津山工業高等専門学校	:プラナリアとイモリの再生能力に着目した創造的な生物学実験の開発
古本 宏	山口県立防府商工高等学校	:イメージしにくい物理現象を具体的に体験できる装置の開発と利用方法の指示
松本 浩司	愛媛大学附属高等学校	:企業、大学、高校の連携による文化伝承経路の解明 —人類最古の調味料・お酢づくりの伝承を科学的に探究する—
深山 智美	長崎県佐世保市立大久保小学校	:合理的配慮の制度導入後の保護者の意識についての調査研究 —保護者が合理的配慮を求める背景—
上原 玲子	沖縄県宜野湾市立普天間小学校	:児童の心的エネルギーを向上させる学校教育の基盤を担う動物介在教育の確立 —命を学ぶ総合的な学習の時間を通して—

以上30名